

令和4年度 第1回下野市地域公共交通会議 会議録

	令和4年6月28日(火)午後2時00分～午後3時10分
開催場所	下野市役所3階 303会議室
出席者	長田委員(会長)、神谷委員、佐藤委員、山本委員、角田委員(副会長)、渡邊委員、原委員、山川委員、長谷川委員、金清委員、小菅氏(上野委員代理)、安生氏(高山委員代理)、菊池氏(安生氏随員)、須田氏(上野委員代理)、青木委員、福島氏(塩田委員代理)、荒川委員、小矢島委員、鉢村委員、川中子委員、水元委員
欠席委員	保坂委員
傍聴者	村尾氏 1名

次第

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 議題
 - (1) デマンド交通おでかけ号の利用状況報告について
 - (2) 地域公共交通計画認定申請について
 - (3) 地域公共交通計画変更届出について
 - (4) その他
 - ・ 1市2町広域連携ゆうがおバスの運行実績について
 - ・ 交通事業者への燃料価格高騰対策支援について
4. 閉会

○開会

○新委員・職員自己紹介

(事務局) 資料確認

○会長あいさつ

(長田会長) 本日は議題として、デマンドの運行実績、補助に関わる地域公共交通計画認定申請、変更届出と重要な事項があり、皆様から忌憚のない意見をいただきながら進めたいと思うのでよろしくお願ひしたい。

(長田会長) 議事録署名人選任

名簿No.5番 角田委員、名簿No.15番 福島氏(塩田委員代理)

なお、下野市地域公共交通会議条例第6条第2項の規定に基づき、出席者20名で会議成立。

また、下野市審議会等の設置運営要綱の規定に基づき、議事録は発言した委員名も含め、ホームページで公開する。

○議題1【デマンド交通おでかけ号の利用状況報告について】

(長田会長) 議題1について、事務局より説明をお願いします。

(事務局) デマンド交通おでかけ号の利用状況報告について説明(資料1)。

(長田会長) 事務局から説明があったデマンド交通おでかけ号の利用状況報告について、委員の皆様からご質問やご意見等はあるか。

(長谷川委員) 市外の登録者が134人と増え良いことだと思うが、近隣にPR等した結果増えたのか。どんどん増やせば利用率も高まると思う。登録した134人がほぼ利用されたと見てよいか。

(事務局) 広報やホームページなどで周知しているが、市外向けに改めてPRはしていない。市外の方から問合せがあった際には個別にご案内している。134人の利用については、まだそれほど利用はされていないが、昨年10月から3月までの実績は24件で、県外の方の利用もあった。逆に下野市民が上三川町のデマンドを利用するケースの方が多いう状況である。

(長谷川委員) 年齢別利用状況を見ると、30代に比べ40代が減っている。50代6代と増えていくのはイメージできるが、30代の利用が多いのか。

(事務局) 市で子育て世帯の外出支援をしていることなどから、小さなお子様と利用される30代が多いと考えられる。

(山川委員) エリア別利用者数で石橋だけが aumentando している要因はあるのか。

(事務局) 乗継廃止なども要因と考えられるが次回会議で報告できるよう分析したい。

(安生氏) 令和3年4月からAIを活用した配車システムを導入し、効果など感じているものはあるか。

(事務局) 効率的な運行が可能となり、運行事業者と利用者の双方で確実な効果が出ている。

(荒川委員) オペレーターを介せずにAIが配車システムの中で配車するので我々運行事業者の事務的負担も減った。24時間受付ができるのでスマートフォン世代は電話よりも予約がしやすく、小中学生の塾の送迎などはほとんどスマートフォンによる予約となっている。割的にはまだまだ高齢者の利用が多いので、今後ネットによる予約をさらに周知していくことが必要となる。

(原委員) 依頼されてから配車されるまでの時間はどれくらいか。

(事務局) 予約状況、車両、時間帯によって変わるが、システムのデータから平均を出すことは可能。

(荒川委員) システムの話になるが、予約の電話をいただくと、システムから到着予定時間が出るのでその時点でお知らせでき、その予定時間から大幅に遅れることがないような設定となっている。

○議題2【地域公共交通計画認定申請について（採決事項）】

(長田会長) 議題2について、事務局より説明をお願いします。

(事務局) 地域公共交通計画認定申請について説明（資料2）。

(長田会長) 事務局から説明があった地域公共交通計画認定申請について、委員の皆様からご質問やご意見等はあるか。

(長谷川委員) 人口集中地区以外と交通不便地域等の人口がほぼ同数となっているが、栃木県内での状況について、下野市の不便地域は少ないと判断してよいか。

(事務局) 県内のデータを持ち合わせていないため、多いのか少ないのか判断は難しいが、不便地域をデマンド交通によりカバーしていることになる。

(安生氏) 次回会議までに確認の上、お話しできればと思う。

(長田会長) その他ご意見等はないか。それでは、資料2について採決を行う。

～挙手多数～

(長田会長) 挙手多数ということで、この内容で国へ提出させていただく。

○議題3【地域公共交通計画変更届出について（採決事項）】

(長田会長) 議題3について、事務局より説明をお願いします。

(事務局) 地域公共交通計画変更届出について説明（資料3）。

(長田会長) 事務局から説明があった地域公共交通計画変更届出について委員の皆様からご質問やご意見等はあるか。それでは、資料3について採決を行う。

～挙手全員～

(長田会長) 挙手全員ということで、この内容で国へ提出させていただく。

○議題4【その他 1市2町広域連携ゆうがおバスの運行実績について】

(長田会長) 議題4その他の1市2町広域連携ゆうがおバスの運行実績について、事務局より説明をお願いします。

(事務局) 1市2町広域連携ゆうがおバスの運行実績について説明（資料4）。

(長田会長) 事務局から説明があったゆうがおバスの運行実績について委員の皆様からご質問やご意見等はあるか。

(渡邊委員) 壬生町に大型商業施設ができ、渋滞によりこの定期路線バスが全然進まない状況と聞いたが、これは地域公共交通として大変な問題だと思う。どのような対応をされるのか。

(事務局) ゆうがおバスへの影響は大型商業施設の開業前から懸念されていた。4月から本格運行となり、ダイヤ改正について事業者から相談があったが、影響についてまだ見えない部分もあるため保留となった。市としては、今後ダイヤ改正の際に事業者と協議させていただく。初日はひどい渋滞であったが、次の日以降はさほど渋滞していなかったようである。渋滞が続くようであれば県や警察と協議して対応を検討したい。

(青木委員) 開業初日は渋滞も激しく警察に苦情も寄せられたが、次の日からはそれほど苦情もなく渋滞は大分落ち着いてきているようだ。もう少し長い目で見て、落ち着いてくればまた変わってくると思う。警察本部でもまだ規制などを変えることは考えていない。

(福島氏) 初日の午前中の渋滞のほか、日曜の夕方にまた著しく混むなど時間帯によっても渋滞が発生している。バス運行に当たっては、運行事業者としてお客様を時間通りに運ぶ必要があるため、今後、恒常的に遅れが発生するようであればダイヤ改正に反映させてスムーズに運行できるように努めていきたい。

(長田会長) 関係機関が連携してこの問題に取り組まれている。

○議題4【その他 交通事業者への燃料価格高騰対策支援について】

(長田会長) 議題4その他の交通事業者への燃料価格高騰対策支援について、事務局より説明をお願いします。

(事務局) 交通事業者への燃料価格高騰対策支援について説明(資料5)。

(長田会長) 事務局から説明があった交通事業者への燃料価格高騰対策支援について、委員の皆様からご質問やご意見等はあるか。

(鉢村委員) タクシー業界は、コロナと燃料高騰により非常に打撃を受けているため今回の支援は大変ありがたい。

(長田会長) その他、皆様からご意見等はないか。

(金清委員) デマンド交通の車両について、昨年度はシルバーカーを載せられなかったが、今年度の車両を変えていく予定はどのようになったか。

(事務局) 車両については、既に3月に1台少し大きめの車両に変更し運行している。今後も8月と9月に1台ずつ更新していく計画である。

(長田会長) その他、ご意見等はないか。先日の市議会において「市内の公共交通の更なる充実」について一般質問があり、「巡回バス」の導入について議論されたと聞いているが。

(事務局) 一般質問「市内の公共交通の更なる充実」の概略について説明。
新たな巡回バスや定期路線バスの必要性については、既存の公共交通の利用状況も見据えながら、他自治体の状況も研究し、採算性なども考慮しながら、本交通会議の中で慎重に検討していくことが必要と考えている。

(長田会長) 今後、交通会議の中でも引き続き議論していきたい。本日の議事は全て終了したので、進行を事務局にお返しする。

(事務局) 今後の会議日程は、1月と3月の実施を予定している。
以上で本日の会議は終了とする。

○閉会